



～ 北関東防衛局発注業務について ～

令和 7 年 4 月
北 関 東 防 衛 局

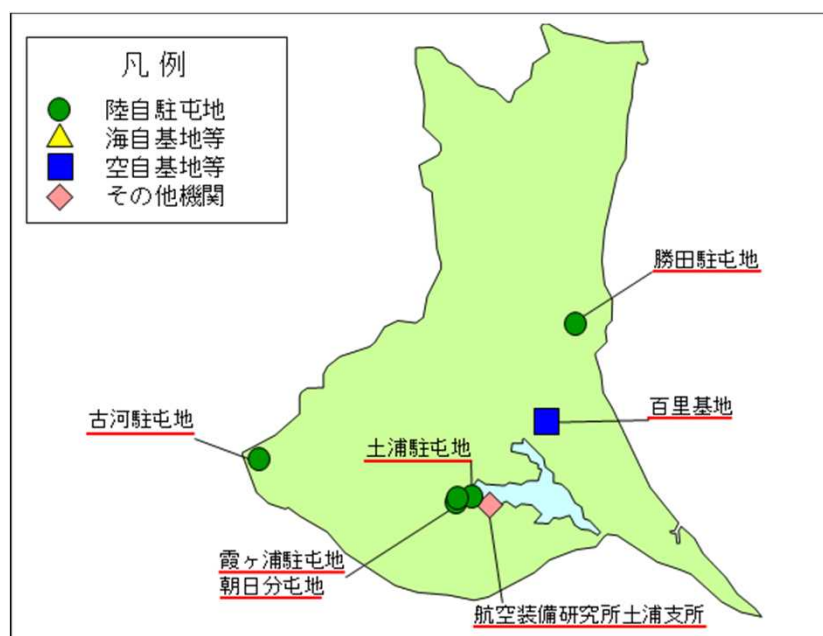


令和7年度 自衛隊施設整備関連予算(茨城県)

防衛省では、令和7年度予算において、茨城県内の自衛隊施設の整備(宿舍整備含む)として、約137億円を計上いたしました。

なお、防衛省では、既存施設の老朽化対策や防護性能の付与を集中的かつ効率的に進めるため、令和5年度より、各駐屯地・基地等における施設の集約・再配置等の最適化事業を行っています。

最適化事業に係る主要事業として、航空自衛隊百里基地などにおいて必要な経費として約31億円を計上しています。



駐屯地等名		項目	予算額 (契約ベース)
陸上自衛隊	土浦駐屯地	実習場の整備 等	約 13 億円
	勝田駐屯地	通信網の整備 等	約 1 億円
	霞ヶ浦駐屯地	通信網の整備 等	約 6 億円
	朝日分屯地	通信網の整備 等	約 1 億円
	古河駐屯地	最適化事業に係る整備 (設計) 等	約 1 億円
航空自衛隊	百里基地	格納庫、最適化事業に係る 整備(工事)等	約 114 億円
茨城県内 合計			約 137 億円

※ 予算額については、四捨五入によっているもので計と符合しないことがある。

当局においては、現在、令和7年度事業の公告案件をホームページにて公表しておりますのでご確認をお願いします。また、競争参加資格登録の受付も行っておりますので、登録を希望される方は、北関東防衛局総務部契約課までお問い合わせください。

公告情報の自動メール配信

- 令和3年度から、防衛省の工事・業務への入札参加を検討される方へ、公告日に公告情報の自動メール配信を行っています
- 公告日に登録されたメールアドレスに配信します。ぜひ、ご登録ください

○ 自動メール配信機能の設定・登録

電子入札システム利用者登録画面

「メール受信希望」、「希望局」の登録

「希望業種・希望ランク」の登録

(お問合せ先)

防衛施設建設工事電子入札ヘルプデスク

TEL:03-5444-5890

(受付時間 平日9:00 - 17:00)

電子メール: helpdesk@mail.dfeg.mod.go.jp

(24時間受付 回答は平日9:00 - 17:00にお電話でのご回答となります)

- 「希望局」/「希望業種・希望ランク」欄で選択した条件に当てはまる案件が公告された際、登録した連絡先メールアドレスに『公告のお知らせ』メールが送信されます。
- 詳細は電子入札システムの利用者登録画面からご確認ください。

競争参加資格登録の手続

- 防衛省が発注する建設工事の入札に参加するためには、当省の資格審査を受け、『有資格者名簿』への登録が必要です(地方防衛局、自衛隊が発注するすべての工事が対象)
- 『有資格者名簿』は2年ごとに更新します(更新の都度、資格審査が必要)

○ 防衛省が発注する工事に参加するための流れ



個別の発注案件の入札参加申請と同時に有資格者名簿への登録申請が可能です
ご不明な点は北関東防衛局契約課までお問合せください

(参考) 北関東防衛局ホームページにおける発注予定の掲載

北関東局ホームページ [/https://www.mod.go.jp/rdb/n-kanto/index.html](https://www.mod.go.jp/rdb/n-kanto/index.html)

クリック

ここをクリック

発注予定をクリック

QRコード

発注予定につきましては、各年度の4月、10月に公表しています。
(上記の時期以外においても、変更があった際には、適宜公表しています。)

(参考) 契約後の積算内訳書に関して

契約後の積算内訳書に関して

- 1 ダウンロードシステムにおける積算内訳書の見つけ方
防衛施設建設工事電子入札システムセンター (<http://www.dfeg.mod.go.jp/>) よりダウンロード出来ます。

【防衛施設建設工事電子入札システムセンター】

The screenshot shows the homepage of the Defense Facility Engineering Group (DFEG) website. The main navigation menu on the left includes '電子入札システム (入口)' and '電子入札システム (本運用)'. A red box highlights the '電子入札システム (本運用)' link, with a red arrow pointing to it and the text '【ここをクリック】' (Click here). The main content area displays the 'システム運用状況' (System Operation Status) and '最新情報 (お知らせ)' (Latest Information). The 'システム運用状況' section indicates that the system is operating normally. The '最新情報' section lists several updates, including system updates and tool version changes. The right sidebar contains links to the 'マニュアル' (Manual), 'FAQ', 'システム改修履歴' (System Modification History), 'システム運営スケジュール' (System Operation Schedule), and '電子入札システム ヘルプデスク' (Electronic Bidding System Helpdesk). The bottom right corner shows the 'システム稼働時間' (System Operation Hours) for the '電子入札システム (本運用・接続確認)' (Electronic Bidding System (Main Operation/Connection Confirmation)).

防衛省
MINISTRY OF DEFENSE

防衛施設建設工事 電子入札システムセンター
(受注者Web)

最終更新日: 2023.9.4

入札情報 利用規約 関連リンク

トップページ

電子入札システム (入口)

電子入札システム (本運用)

電子入札システム (接続確認)

※電子入札システムを起動する前に【ご利用方法・注意点】を必ずご確認ください。

はじめてご利用の方へ

本システムの導入準備に関する情報

ご利用方法・注意点

推奨環境、ご利用上の注意点(設定等)、入札説明書の入手及び案件への質疑に関する情報

利用登録について

利用登録簿(新規・更新)、ICカードに関する情報

お知らせ

ホームページの更新、システムメンテナンスなどの公開情報

■システム運用状況

防衛施設建設工事電子入札システムは、通常どおり稼働中です。

令和5年度のシステム運用を開始致しました。

■最新情報(お知らせ)

<2023/9/4> 第5回自衛隊施設整備に関する意見交換会の資料について

<2023/6/21> 第4回自衛隊施設整備に関する意見交換会の資料について

<2023/4/26> 【重要なお知らせ】「電子納品物作成支援ツールに関する情報」ツールのバージョンを更新しました。

<2023/3/31> 【重要なお知らせ】「電子納品物作成支援ツールに関する情報」ツールのバージョンを更新しました。

<2023/3/31> 【重要なお知らせ】利用可能なクライアントOS、ブラウザのバージョンを変更致しました

<2023/3/31> 【重要なお知らせ】電子入札システムヘルプデスクの電話番号が変わりました

マニュアル

システムの操作マニュアル、電子入札運用基準に関する情報

FAQ

よくあるお問い合わせと回答

システム改修履歴

システムの機能追加及び更新に関する情報

システム運営スケジュール

今月、来月のシステム稼働予定

積算価格内訳明細書の掲載について【公開情報】

電子入札システムヘルプデスク

お問い合わせはこちら

TEL 03-3456-7705
(受付時間 平日 9:00-17:00)

電子契約システム(工事・業務)
(国土交通省のHP)

電子納品作成に関するお問い合わせ先

TEL 03-5961-7720

MAIL helpdesk@dfismod.info
(受付時間 平日 9:00-17:00)

電子納品に関する情報
(令和3年4月から運用)

<2023/3/31> 【重要なお知らせ】システム更新後に伴う、アドレス(URL)変更について

<2023/2/6> 第2回防衛施設整備に関する意見交換会の資料について (2023/4/3更新)

<2023/1/5> 第1回防衛施設整備に関する意見交換会の資料について (2023/4/3更新)

<2021/8/20> 【重要なお知らせ】電子契約の原則化について

<2021/7/9> 【重要なお知らせ】公告案件情報メールの停止方法について

<2020/11/24> 電子契約システムの再インストール作業について

<2020/11/2> 電子契約システムの試行対象案件の拡大について

過去の履歴はこちら

■システム稼働時間

電子入札システム(本運用・接続確認)

月～金 9:00～18:00

月～金のシステム稼働時間外、土・日・祝及び年末年始(12/29～1/3) ご利用いただけません

(参考) 契約後の積算内訳書に関して

「調達機関・工事、業務」選択画面（受注者用）

調達機関： 防衛省

◎工事、業務

2013年12月13日 10時39分

防衛施設建設工事電子入札システム

ヘルプ

調達案件一覧

北海道防衛局

業ID 0010070000001003

業住所 東京都新宿区市谷本村町5-1

業名称 AA工務店

業名 AA太郎

表示案件 1-3

全案件数 3

最新表示

最新更新日時 2013.12.13 10:39

表示順序 案件番号

昇順

降順

調達案件概要		入札方式	掲載 文言一覧	競争参加資格申請 / 登録表明書 / 技術資料				受注確認 / 商品登録確認書				技術提案書 / 技術資料				企業 プロバ ディ	
新 旧	調達案件名称			提出	再提出	受付票	通知書	通知書	提出	再提出	受付票	提出	再提出	受付票	通知書		
1	【積算内訳内訳明細書】〇〇工事	公募型指名競争 (標準型)	表示	提出													
2	【積算内訳内訳明細書】××における拡張工事	一般競争 (標準型)	表示	提出													
3	【積算内訳内訳明細書】△△における改修工事	一般競争 (施工計画審査型)	表示	提出													

【ここをクリック】

1. 参照したい案件の「表示」ボタンを押下。
ダウンロードシステムへリンクされる。

入札締め切り後も「表示」ボタンは押下できる

(参考) 契約後の積算内訳書に関して

ダウンロード文書一覧表示

調達案件番号 0010120000320130025
 案件名称 【積算価格内訳明細書】××工事
 入札方式名称 一般競争入札(標準型)
 工事種別 土木一式
 事務所名称 総務部

※「ファイル名称」欄のリンクを押下すると、ダウンロードが開始されます。
 ※お使いのブラウザの種類によっては、「ファイルのダウンロード」ダイアログに表示されるファイル名が一覧に表示されているファイル名称と異なる場合があります。詳しくは操作マニュアルを参照ください。
 ・「入札説明書一式(一括)」: 全ての配布ファイルが含まれています(高速の回線利用者向け)。

○ダウンロード文書一覧

一括ダウンロードファイル

No.	文書種別	文書名称	ファイル名称	サイズ	備考
1	共通文書	共通文書	共通文書へのリンク	--- KB	
2	入札説明書一式(一括)	入札説明書一式(一括)(1/1)	0010120000320130025.zip	7 KB	対象文書は個別ダウンロードファイルリスト参照

個別ダウンロードファイル

No.	文書種別	文書名称	ファイル名称	サイズ	備考
1	共通文書	共通文書	共通文書へのリンク	--- KB	
2	積算価格内訳明細書	積算価格内訳明細書その1	積算価格内訳明細書ファイルその1.txt	1,000 KB	追加: [2013/12/13 10:35 更新]
3	積算価格内訳明細書	積算価格内訳明細書その2	積算価格内訳明細書ファイルその2.txt	1,000 KB	追加: [2013/12/13 10:35 更新]

閉じる

2. 参照したい積算価格内訳明細書のファイル名称を押下。

本システムに掲載する文書は、日本国の著作権法および国際条約による著作権保護の対象となっており、私的使用又は引用等著作権法上認められた行為を除き、防衛省に無断で転載等を行うことはできません。

発注者にてファイルを登録していない案件は、この行が表示されない。

(参考) 契約後の積算内訳書に関して

ダウンロード画面

文書利用規約に同意が得られましたので、ファイルをダウンロードします。
なお、ファイルの容量、通信回線の混み具合によってはダウンロードに時間がかかる場合があります。

ダウンロード文書一覧表示へ戻る

ページが表示されました

ファイルのダウンロード

このファイルを開くか、または保存しますか？

名前: 積算価格内訳明細書ファイルその1.txt
種類: テキスト ドキュメント, 0.97 MB
発信元: 10.18.184.163

4. 保存ボタンから、積算価格内訳明細書ファイルをダウンロードする。

開く(O) 保存(S) キャンセル

インターネットのファイルは役に立ちますが、ファイルによってはコンピュータに問題を
起こすものもあります。発信元が信頼できない場合は、このファイルを開いたり保
存したりしないでください。危険性の説明

一般競争入札(総合評価落札方式)競争参加向上型の試行

公共発注業務の受注実績の少ない企業の入札参加を促し、競争性を更に高めることを目的として、公共工事における業務成績の評価はせず、民間を含めた過去の同種業務実績の件数により評価を行う「競争参加向上型」を試行しています

○ 対象工事 等

対象工事は、工事目的物が民間の実績においても数多く存在し、民間の実績により評価を行っても品質が低下するおそれのないと認められる工事

工事成績等の評価を行わない代わりに、同種性が認められる工事・より同種性の高い工事の実績を評価

○ 評価基準

施工能力評価型

項目	着目点 等	配点	得点
企業	実績	工事実績(同種)	2
		難工事実績	3
		ISO 若手・女性技術者等	5
成績・表彰	工事成績(最大3件)	10	30
	優秀工事表彰(最大3件)	10	
	工事実績(同種)	2	
技術者	経験	監理技術者等	10
		難工事実績	3
	成績・表彰	優秀業務表彰(最大3件)	10
資格	〇〇施工管理技士	1	30
	その他	CPD 予備自衛官等	4
質上げ表明企業に対する評価		4	4
合計			64

競争参加向上型

項目	着目点 等	配点	得点
企業	工事実績(最大3件)	より同種性の高い工事 同種性が認められる工事	9 4
		ISO 若手・女性技術者等	5
			5
技術者	経験(最大3件)	より同種性の高い監理技術者経験 より同種性の高い担当技術者経験 同種性が認められる監理技術者経験 同種性が認められる担当技術者経験	9 4 4 2
	資格	〇〇施工管理技士	1
	その他	CPD 予備自衛官等	4
質上げ表明企業に対する評価		4	4
合計			64

民間実績も
同等に評価

一般競争入札(総合評価落札方式)競争参加向上型の試行(事例の紹介)

例:木更津(6)宿舎改修等建築工事(競争参加向上型)

○対象工事

宿舎改修 構造 :鉄筋コンクリート造 5階建て
規模 :建物延べ面積 約 2,600㎡(40戸)
工事内容:外壁改修、屋上防水改修、内装全面改修

○求める工事実績

企業に求める実績

改修工事の場合は、企業にも
面積など要件は求めない。

平成21年度(過去15年分の実績を評価)以降入札公告日までに、元請けとして完成・引き渡しが完了した
工事実績(民間実績も評価)

・より同種性の高い工事

構造が鉄筋コンクリート造の改修建築工事又は新設
建築工事を施工した実績を有すること

・同種性が認められる工事

構造が鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造
又は鉄骨造の改修建築工事又は新設建築工事を施工
した実績を有すること

技術者も企業の実績と同じ

競争参加向上型

項目	着目点 等	配点	得点
企業	工事実績 (最大3件)	より同種性の高い工事 同種性が認められる工事	9 4
		ISO 若手・女性技術者等	5
			5
技術者	経験 (最大3件)	より同種性の高い監理技術者経験	9
		より同種性の高い担当技術者経験	4
		同種性が認められる監理技術者経験	4
	資格	同種性が認められる担当技術者経験	2
		〇〇施工管理技士	1
	その他	CPD 予備自衛官等	4
			5
質上げ表明企業に対する評価		4	4
合計			64

監督業務の遠隔臨場の適用拡大と工事監理業務への遠隔臨場の適用

防衛省の建設工事における監督業務の遠隔臨場は、情報通信技術の活用により、移動時間や立会等の待ち時間短縮など受発注者の双方にとって効果があることから、現在、多数の現場に導入し試行しています。

更なる業務効率化に向け、「建設工事における監督業務の遠隔臨場の適用範囲の大幅拡大」、「工事監理業務への遠隔臨場の適用」、「Web会議システムの活用」を推進します。

概要

●対象工事の拡大

遠隔臨場の対象工事は離島や遠隔地等に限定していましたが、遠隔臨場を適用することが困難である場合などを除き、原則、すべてを対象とします。

遠隔臨場が適用困難な例

- ・通信環境が整わない現場。
- ・工種によって不十分、非効率な確認になってしまう恐れのある確認項目。
- ・その他、遠隔臨場とすることが適切でない場合等。

●工事監理業務への適用

遠隔臨場は工事を対象としていましたが、工事監理業務にも適用することにより、建設コンサルタントも含め、現場関係者全体で業務の効率化を図っていくこととします。

適用対象

- ・工事監理業務対象工事が遠隔臨場対象工事（原則、すべてを対象）。
- ・監督官・工事受注者・監理業務受注者にて協議を行い、適切な業務履行が可能である場合。

●Web会議システムの活用

遠隔臨場のWeb会議システムの活用により、工事に係る打合わせや各種会議への受発注者双方の移動時間による負担を無くし、意思疎通を円滑に行い、業務効率化を図ります。

活用例

- ・多くの関係者が参加する定例会議。
- ・受発注者間の打ち合わせ。

適用開始日

○新規発注

令和6年7月1日以降に入札公告又は手続き開始の公示を行うものから適用します。

○既契約（特記仕様書に記載がないもの）

受発注者間で協議のうえ、実施できることとします。

建設コンサルタント業務における手持ち業務量の大幅な制限緩和 について〔令和6年7月〕

当省発注の防衛施設整備に係る建設コンサルタント業務（設計、監理等）は、入札公告日時点において、これまで設定していた配置予定技術者の手持ち業務量を5億円未満（ただし防衛省分の契約金額は含めない）かつ10件未満としてきました。

防衛力整備計画において、今後、自衛隊施設の強靱化に係る事業の大幅な増大が見込まれるところです。

そのため、建設コンサルタントが担う基本検討・実施設計・工事管理業務等についても、各地方防衛局等において相当の発注件数・規模が見込まれること、また、今般の技術者不足も踏まえ、配置予定技術者の手持ち業務量について、大幅に見直しすることとします。

【現状】

入札公告日（企画競争又は公募型プロポーザル方式における手続き開始の公示日を含む。以下同じ。）時点において、配置予定管理技術者の手持ち業務量が5億円未満かつ10件未満であること。

ただし、手持ち業務に調査基準価格を下回る価格で落札した業務がある場合は、2.5億円未満かつ5件未満であること。

なお、防衛省発注機関が発注した業務については、手持ち業務量の件数のみ対象とし、契約金額は対象外とする。また、発注する業務の履行開始予定日までに完了する見込みの手持ち業務については、手持ち業務量の対象外とする。

【変更点】

10件を20件に変更

【適用時期】

令和6年7月1日以降に入札公告または手続き開始の公告を行う業務を対象に適用することを基本とします。